

令和2年

# 消防団たずね歩き

## 我ら須磨消防団第八分団！

須磨消防団第八分団について紹介します。

第八分団が管轄する地域は、須磨区の一  
番北側に位置し、主要部には須磨ニュータ  
ウンとして開発された6団地のうち、名谷、  
落合、白川台、北須磨があり、名谷駅周辺  
には商業施設の『須磨パティオ』がありま  
す。

また西側には 1985 年にユニバーシアード神戸大会が開催された神戸総合運動公園陸上競技場（ユニバー記念競技場）や、『がんばろう神戸』を合言葉に 1995 年リーグ優勝を果たした現オリックスバファローズの準本拠地のほっともっとフィールド神戸、その北側には神戸の産業用地の一つである神戸流通センターがあります。そして北側の田園風景が残る地域には、創建年代が不詳とされている白川大歳神社（長徳元年の 995 年にすでに社は鎮座していたとされている）があり、歴史情緒を感じられる旧白川村があります。このようにニュータウンと農業地域、産業地域、スポーツ文化とバラエティーに富んだ各年代の歴史を感じることのできる地域として、広く皆さまに親しまれています。

第八分団は、防災福祉コミュニティやジュニア防災チーム等の地域住民、企業、各

組織などのイベントに多く参加し、繋がりのある活動を通じて地域との連携を図っています。

団員数は、現在 9 名。この広大な地域を守るには、若干寂しいところがあり、団員募集に四苦八苦しているところです。

須磨消防団では、今年度の重点目標として新規消防団員の入団促進を掲げ、広報用のポケットティッシュやのぼりを作成しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて各種行事が自粛され、出鼻をくじかれてしまいましたが、緊急事態宣言が解除された今、積極的に行事やイベントに出向いて消防団入団促進のブースを立ち上げ、この地域を一緒に守ってくれる仲間を募りたいと思います。

これからも住民の方々と末永く地域に根付いた消防団を目指します。

（第八分団 分団長 羽田郁夫）



地域に根付いた消防団を目指しています！